

研究実施のお知らせ

2026年3月26日 ver.1.2

研究課題名

急性期脳卒中患者の早期離床と急性期病院退院時の状況に脳卒中ケアユニットが与える影響—後向き観察研究—

研究の対象となる方

2020年4月から2023年3月の間に島根大学医学部附属病院で脳卒中と診断され、リハビリテーションを実施された方。

研究の目的・意義

本研究を行うことにより、脳卒中ケアユニットにおける取り組みがリハビリテーション関連指標に与える影響を明らかにすることができます。また、結果から課題を抽出し、改善策を検討することができます。これは将来の脳卒中ケアユニットにおけるリハビリテーション診療の質向上に繋がり、将来患者が質の高いリハビリテーションを受けることができます。また、当院の取り組みの有効性が示されれば、全国の脳卒中ケアユニット診療の質向上にも寄与することができます。

研究の方法

単機関後方視的観察研究にて行います。データはカルテまたはデータベースで保管されている病歴、検査結果、療法内容を収集します。そのデータを脳卒中ケアユニット設置前後で比較し、脳卒中ケアユニットが及ぼす影響を検討します。

研究の期間

2022年11月10日～2029年3月31日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。また、結果の透明性の確保のため、解析に用いた個別データを公開する可能性もありますが、その際にあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院リハビリテーション部 理学療法士 佐々木 翔太

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止の申し出は、2023年9月まで設けておりましたが、現在解析を行っているため、利用停止の申し出にお応えすることができませんので、ご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：佐々木 翔太

島根大学医学部リハビリテーション医学講座／附属病院リハビリテーション科

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2457 FAX 0853-20-2305